

登録日	2009.08.31
再登録日	2015.02.27

# がん化学療法レジメン登録書

登録番号：09-036

がん種/レジメン名				実施区分	適応疾患分類	抗癌剤適応分類		
切除不能進行・再発胃がん 毎週パクリタキセル療法				点滴静注	日常診療（治療）	進行・再発・転移癌 1st、2nd、3rd、4th		
1クール/投与期間				28日/クール				備考（最大投与回数等）
Day	投与順	薬品名（成分名）	投与量	単位	溶解液・液量	投与時間	投与ルート	
1,8,15	1	デカドロン	6.6	mg	生理食塩液 50mL	15min	Div.	
		ファモチジン	20	mg				
	2	クロールトリメトン	10	mg		15min	Div.	
	4	パクリタキセル	80	mg/m <sup>2</sup>		生理食塩液 250mL	60min*	Div.
生理食塩液 50mL					5min	Div.		

※PTX投与時は DEHP フリールート及びインラインフィルターを使用すること

【投与開始基準】 ※タキソール適正使用ガイドより

項目	基準値及び症状
白血球	≥3000/μL
好中球	≥1500/μL
血小板	≥75000/μL
ヘモグロビン	≥9.0g/dL
AST 又は ALT	≤ULN×2
T-Bil	≤1.5mg/dL
クレアチニン	≤1.5mg/dL
BUN	≤25mg/dL
心電図	正常
アルコール過敏	なし(ありは慎重投与)

【投与量の増量基準】

無し
----

【投与量の減量基準】 ※タキソール適正使用ガイドより

パクリタキセル (PTX):

項目	減量を考慮する値	パクリタキセル
白血球数減少	<1,000/μL	60mg/m <sup>2</sup>
血小板数減少	<30,000/μL	
白血球数(好中球を含む)及び血小板を除く有害事象	≥Grade3	
末梢神経障害	≥Grade3	

PTX を 60mg/m<sup>2</sup> 未満に減量する必要がある場合は投与中止（但し、抗腫瘍効果がみられた場合は投与継続可）

【特に注意すべき副作用と対策】

白血球減少、好中球減少・・・症状に応じ、内服もしくは点滴静注にて抗生剤の投与、G-CSF 製剤の使用を考慮  
(FN 診療ガイドライン、G-CSF 製剤使用についてのガイドラインに準じ対応)

ヘモグロビン減少・・・症状に応じ、輸血を考慮(血液製剤の使用指針に準じ対応)

血小板減少・・・症状に応じ、輸血を考慮(血小板輸血に関してのガイドラインに準じ対応)

消化器障害・・・悪心嘔吐には 5HT<sub>3</sub> の処方追加検討。下痢には高用量ロペラミド療法検討

末梢神経障害・・・症状に応じ、減量や休薬を検討

筋肉関節痛・・・NSAIDs 等による対症療法を検討

脱毛・・・PTX により高頻度に発現

※当院作成の【外来化学療法施行患者における緊急時対応マニュアル】を参照すること